

平成 22 年 8 月 9 日

 丸美産業株式会社

丸美産業(株) 本社社屋

平成 22 年度優良木造施設 木材利用推進中央協議会 会長賞 を  
受賞いたしました。

木材利用推進協議会において、木材利用推進を図るため、平成 5 年度から優良木造施設の表彰を農林水産省の後援のもとに実施されています。今年度も、各都道府県から推薦のあった施設について審査が行われ、当社の本社社屋が会長賞を受賞いたしました。

近年「木」の持つ耐久性が見直され、木造の住宅や施設の建築も進むようになっていますが、市街地において防火に関する法令により純粹に木造ビルを建てることはまだまだ実現が難しい状況です。

本社社屋は、主要構造を「木質はハイブリット構造材」とすることにより法令上の耐火強度を実現し、社屋を市街地における「木造都市」を建築技術として具現化した、当社の試みを評価していただきました。

また、「木」の特性を活かし、「木」を風雨から守りつつその象徴を表現するため、ガラスカーテンウォールをダブルスキン構造としました。インナースキンを防火ガラスとして防火性を図り、ダブルスキン構造によって日射の遮蔽性と断熱性、遮音性の向上を図ったことも評価をいただきました。

1948(昭和 23)年の創立以来、「木」とともに歩んできた当社ですが、今後も「木の温もり」の重要性をモノづくりに活かし、木材利用の推進に貢献してまいります。

また、この場をお借りして関係者各位に心より厚くお礼申し上げます。